

第17回 博物館文化祭

—サークル活動展示・発表・実演—



☆活動報告会

2月14日(日) 13時30分～16時40分

会場 博物館講堂 参加自由

平成28年2月6日(土)

～2月21日(日)

会場 平塚市博物館特別展示室

開館時間 9時～17時

入館無料 月曜日休館

主催：平塚市博物館・博物館文化祭実行委員会

特別展示室のレイアウトと展示タイトル

神奈川キノコの会

「雑木林のキノコ キノコらしくないキノコ」

聞き書きの会

「平塚に暮らして」

古文書講読会

「徳川家茂上洛当時の世相」

石仏を調べる会

「八幡・四之宮の石仏」

民俗探訪会

「平塚をもっと知ろう」

平塚の古代を学ぶ会

「相模国庁模型
制作プロジェクト」

古代生活実驗室

「実験考古学
― 私たちグループが目指すもの―」

東国史跡踏査団

「五領ヶ谷員塚と南金目の地形」「知つてますか？」
鎌倉の切り通し『名越』
〜展ホラの活動（since1999）〜

展示解説ボランティアの会

「NO-11世越」

水本露藤会

質問掲示板

目次

ごあいさつ.....	2
開催に寄せて.....	3

【サークル紹介】

天体観察会.....	4
展示解説ボランティアの会.....	5
東国史跡踏査団.....	6
古代生活実験室.....	7
平塚の古代を学ぶ会.....	8
神奈川キノコの会.....	9
民俗探訪会.....	10
石仏を調べる会.....	11
聞き書きの会.....	12
古文書講読会.....	13
平塚の空襲と戦災を記録する会...	14
お囃子研究会.....	15
博物館の年間会員制サークル.....	16

表紙

岡部盛敏氏（民俗探訪会）画「太古の金目川沿い」

ごあいさつ

「第17回博物館文化祭」を開催いたします。

文化祭は平成10年に「博物館まつり」として始まり、この間途切れることなく、今年で17回目を迎えることができました。

市民とともに、歩み、活動する平塚市博物館のコンセプトそのままに、博物館で活動している各サークルには市民が多数参加し、活発に活動を続けております。

日頃取り組んでいる活動の成果を文化祭で発表できることはサークル全員の励みとなります。

今回ここに展示10サークル、発表8サークル、実演4サークルをもって、活動の成果を皆さまにご披露いたします。皆様の忌憚のないご意見を頂戴致したいと存じます。

今後も文化活動を「より広く」、「より深く」皆様と一緒に高めていきたいと思っています。

平成28年2月

第17回博物館文化祭実行委員会
委員長 山形 俊雄

開催に寄せて

博物館文化祭にご来場いただき、ありがとうございます。

この文化祭は、平塚市博物館が毎年 300 回以上実施する行事のうち、調べることを通して実践的に学ぶ会の成果を、各会の制作によって展示しています。

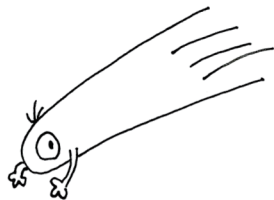
各会の皆様、たくさんの成果をありがとうございました。とりわけ文化祭実行委員の方々には、開催のお祝いとともに、企画推進のご努力に対して、深く感謝申し上げます。

博物館が行う各種活動の成果は、地域の知的な資源として、こうした機会を通じ多くの市民と共有されるべきものです。その質と量こそが、地域の魅力を左右します。あなたの関心、あなたの楽しみが、多くの方の楽しみとなり、地域の魅力になって行く…。本展示をご覧になった方も、お好みに合う会がございましたら、ぜひ新年度の参加をご検討ください。

平成 28 年 2 月

平塚市博物館
館長 澤村 泰彦

天体観察会



天体観察会は1983年に発足しました。会員は初心者からベテランまで、年齢層も中学生から80代まで59名と多彩です。天文学芸員の指導のもと、星空や宇宙に触れるさまざまな活動を楽しんでいます。

【2015年度の活動内容】

- ① 例会：天文学芸員による毎月の星空や最新の宇宙科学情報の解説
博物館屋上での望遠鏡による星空観察
- ② 宿泊観察会：月光天文台（静岡県函南町）での宿泊観測
- ③ 学習会：天文学芸員による天文基礎・最新知識の勉強会
- ④ 博物館が開催する一般向けの観望会「星を見る会」でのサポート など

【文化際の活動報告】

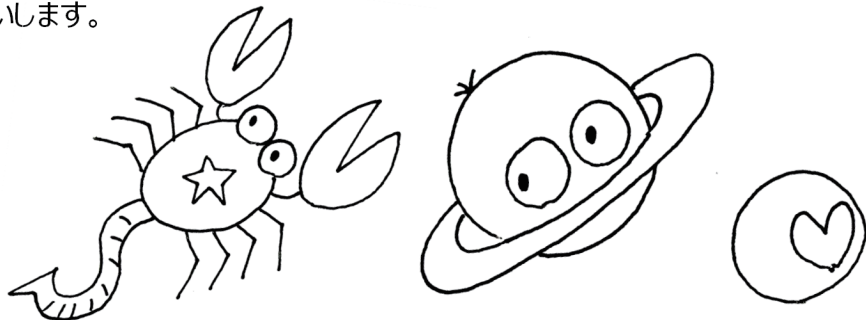
- ① 展示物：平成27年度の会員撮影の天体写真など
- ② 活動成果発表：流れ星を切れ！ ～回転シャッター流星号～
- ③ 実演：天体観察会会員によるプラネタリウム投影・太陽黒点の観察

★みんなで楽しく星を見ましょう！

～入会の申込み～

会員の興味も様々です。ぼんやりと星座を眺めるのが好きな人、天体写真に挑戦する人、望遠鏡の操作を覚えたい人、みんなで楽しく語り合い星を見たい人。あなたも参加してみませんか。

なお、活動のお問い合わせや入会の申込みは、天文担当の学芸員までお願いします。





展示解説ボランティアの会

会の紹介 来館者に展示品等の解説・案内をするため、平成11年4月に発足し、今年で17年目になります。会員は発足当初からのベテランから、新入会員まで17名（うち女性3名）です。

活動内容 会員は週に1度、複数名で、常設展、特別展などの解説・案内をしています。また、月に2回の定例会では会員相互の情報交換、学芸員による「よもやま話」、「ミニレクチャー」などで勉強をしています。年に2回、館外研修も実施しています。和気あいあいの楽しい、活気あるグループです。

会員募集中 会員の高齢化と暫減が進んでいます。資格・条件は要りません。誰でも出来ますのであなたも参加しませんか。

ただいま 会員募集中

申し込みは気軽にお声掛けか、下記に連絡をください。

平塚市博物館 TEL 0463-33-5111

<http://hirahaku.jp>



解説・ガイド中の様子



JAXA で館外研修の集合写真

東国史跡踏査団



相模国を中心に会員で決めたテーマについて、栗山先生にその時代の歴史・時代背景のポイントや観方・考え方について解説を受け、歴史の学習と史跡の現地踏査を行っています。

一緒に歴史の学習と現地踏査を楽しみましょう！

皆さまの御入会をお待ちしています♡

例会： 毎月1回・土曜日 (館内での定例会と現地踏査)

*館内での定例会：10：00～12：00

*現地踏査：9：00～16：00

会員： 40名<老若男女>

今年の踏査実績： ①五領ヶ台貝塚と南金目の地形

②鎌倉の切通し「名越」

③山中城

活動内容： 踏査先の検討・決定 → 踏査地の歴史学習

→ 実地踏査 → 踏査情報の整理・まとめ

担当： 栗山学芸員

～古代生活実験室～

私たちは、遺跡から発掘された古代の道具を復元し、当時どのような作り方をしていたか、どのような使い方をしていたか、その効果は、どのようなものだったのか等を研究、体験する『**実験考古学**』のグループです。

あなたも古代人を体験してみませんか！

- ★活動日 毎月一回。木曜日10時～15時
- ★場所 博物館 科学教室
- ★その他 『子供フェスタ』にて『火起こし体験』
市内小学校での土器作り、野焼きのお手伝い
夏休み『縄文人になろう』体験学習等



新規会員募集中！

お問い合わせ：担当学芸員栗山雄揮まで♪

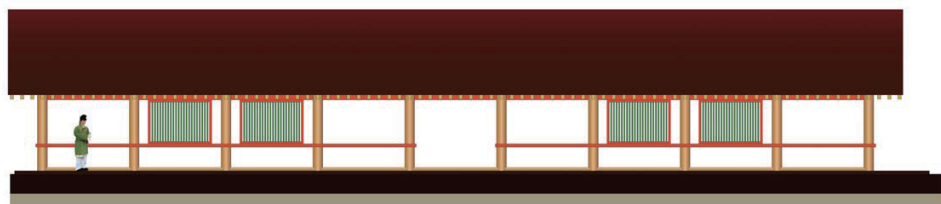
平塚の古代を学ぶ会



国庁模型の制作を目指して奮闘中です



開催日時：月1回原則として日曜日 午前10時～正午

入会は随時受け付けています



神奈川キノコの会

こんな  ばかりがキノコではありません。

 や  のような形をしたキノコも
あります。さまざまなキノコを知るために野外
調査をして楽しく活動しています。室内勉強会
では日頃お目に掛かれないようなキノコの勉強
もしています。

キノコ・ワールドへ一歩踏み出してはいかが？
いろいろなキノコに出会うことができますよ。

民俗探訪会

民俗探訪会は、1996年に発足して20年になります。今年度は、「平塚をもっと知ろう」をテーマに、旧平塚市街、平塚の主要街道を歩いて神社、仏閣、路傍の石仏、道祖神、史跡等往時に思いをはせ探訪しました。

例年5月の「博物館こどもフェスタ」では、昔のこども遊び・たらいと洗濯板を使い固形石鹼での手洗い洗濯・ヘツツイに薪を燃やしお釜での炊飯等、現代文明生活を離れ、非日常の貴重な体験学習は、参加のこ

ども達に大好評でした。

会員数 27名

(男15女12)

活動日

原則毎第三水曜日

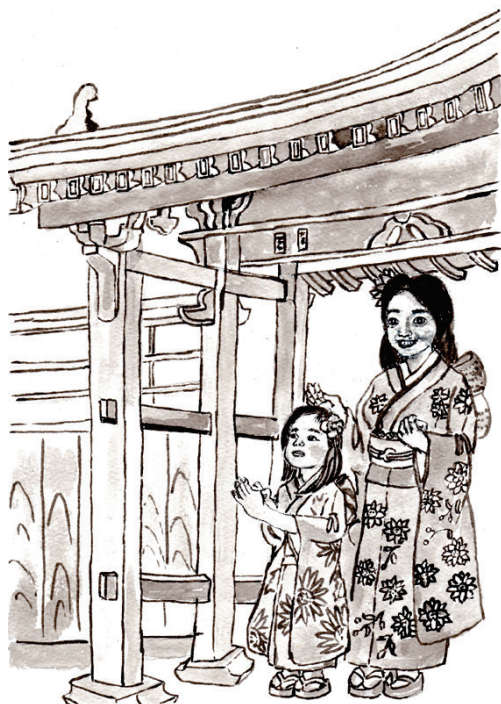
野外 10:00~16:00

館内 13:30~16:00

会員募集中 入会歓迎

(申し込みは博物館
浜野学芸員まで)

絵は上吉沢妙覚寺の四脚門



石仏を調べる会

市内の寺社や路傍に建てられた石造物の内、信仰目的を対象に調査・記録を行い、成果物の出版等を行うために、昭和 56 年に 22 名（博物館の開館：昭和 51 年）で活動を開始しました。

[会 員] 20 名（男性 16 名、女性 4 名）

会員が互いに学び教え合いながら、和気あいあいと楽しく活動が行われています。

[活動日] 毎月 第 4 木曜日 9:30 ~ 15:30（館内、野外活動）
（臨時に第 2 木曜日も開催）

[入 会] 博物館学芸員（浜野）にご連絡下さい。



活動の成果

[調 査] 本年度は大野地区の内、八幡・四之宮の補充調査を行いました。

[石仏めぐり] 平成 18 年から毎年秋に市民参加の「石仏めぐり」を実施してきました。
本年度は「八幡・四之宮石仏めぐり」を平成 27 年 10 月に実施しました。

[文化祭] 毎年開催される博物館文化祭の展示と研究発表会に参加してきました。
本年度は「大野地区（八幡・四之宮）の石仏」で展示・発表を行います。

[刊行物] 県内の主な図書館・博物館等へ配布しました。
市民の皆さまにも有償配布し、石仏・民俗の研究に貢献してきました。

『平塚の石仏』1 ~ 16 昭和 57 年 4 月 ~ 平成 6 年 2 月

『平塚の石仏 - 3058 の祈りと願い』平成 26 年 10 月

『平塚の石仏 改訂版』1 ~ 10 平成 10 年 9 月 ~ 平成 27 年 6 月

本年度は『平塚の石仏 改訂版』10 土沢地区編を平成 27 年 6 月に刊行しました。

[今後の活動] 石仏勉強と会員の親睦を深めながら、市内の石造物を補充調査します。
市内の現存石造物「3058 基」を収録した総集編の作成を目指します。
「石仏めぐり」、「文化祭」に向けて、調査・資料づくり等を行います。

【聞き書きの会】

【聞き書きの会】は、皆さんの思い出や、子どもの頃のお話を聞かせて頂き、冊子にまとめ次代へつなぐ活動をしています。二〇一四年四月に発足し、現在、会員数は八名（男性一名、女性七名）です。平塚についてもっと知りたいと、思っている皆さん！聞き手として一緒に話を聞いてみませんか？

第一集の聞き書き集は二〇一五年五月 博物館より発行

六人の方々に昔のお話を伺い『記憶をつないで』にまとめました。

博物館文化祭でご覧いただけます。是非手にとってご覧下さい。

博物館文化祭

展示コーナーでは、平塚の暮らしぶりの変化を話者の言葉で紹介します。

一四日は活動内容を報告します。報告時間午後一時半〜。

★ 話し手募集…平塚に五〇年以上お住まいで七五歳以上の方、あなたの昔の体験を聞かせていただけませんか？

★ 活動日…定例会・毎月一回（第一金曜日 一〇時〜一二時）博物館特別研究室

申し込みは平塚市博物館・浜野学芸員まで。電話〇四六三・三三・五一一一

古文書講読会

【活動内容】

本会は古文書の原文書や複写を教材とし、4グループに分かれ皆で教え合って自主的に学んでいます。特に原文書に触れると、当時の人々と同じ空気の中に居るような気持ちがして、歴史が一層身近なものとなります。この様に原文書を直接利用できる機会は少ないと思いますので、この講読会は貴重なものとなっています。

◎活動日 毎週金曜日 10:00～15:00

◎会員数 40名

◎入会申込は博物館早田学芸員へ

【第17回博物館文化祭の展示】

「家茂上洛当時の世相」というテーマで、文久三年（1863）前後の世の中の様子を、下記の3点について展示します。

○第14代将軍徳川家茂上洛

○東海道の街道付替え

○生麦事件

平塚の空襲と戦災を記録する会

設 立

本会は、アジア太平洋戦争当時の平塚空襲の実態を記録し、後世に正しく伝えていくことを目的として、1989年（平成元年）6月に設立いたしました。

活 動

- ・ 戦時中の平塚の実態を示す資料や、空襲に関する米軍の資料などの収集・研究
- ・ 平塚空襲体験者の証言聞き取りと調査・記録
- ・ 各種学校および団体等の、平和学習としての体験談語り部活動

刊行書籍

- ・「市民が探る平塚空襲（証言編）」
- ・「市民が探る平塚空襲（資料編一、二、三）」
- ・「市民が探る平塚空襲—65年目の検証—」（図録）
- ・「炎の証言」1号～16号
- ・「市民が探る平塚空襲（通史編Ⅰ平塚空襲の実相）」

例会日と会員

例会日は原則として、毎月第四土曜日 午後1：30より
午後4：30まで

登録会員 20名 （2015年10月現在）

募 集

- ・ 会員
 - ・ 平塚空襲体験証言者と体験絵画
 - ・ 平塚空襲に関しての資料や物品等
- 以上は随時受け付けています。

連絡先は博物館早田学芸員あてにお願い致します。

お囃子研究会

民俗芸能(郷土芸能)のひとつである祭囃子。

お囃子研究会では、平塚市内はもちろん、県内外の様々な祭囃子を聴き比べ研究し、学んでいます。

そして、祭囃子の成立などに関する資料をひも解きながら、その口承・伝承の変遷をたどり「故きを温ね、新しきを知る」という事に励んでおります。

また、実技の時間では実際に太鼓を叩いて、地域に継承されている曲などを練習しています。

皆様もぜひ「観て聴く人」から「自ら演る人」となって頂けたら嬉しいです。

◆実演と体験 『みんなで叩くお囃子体験会』

会員による囃子太鼓演奏の後、参加者の皆さんと一緒に、いろいろなリズムで太鼓を叩きます。子どもから大人までどなたでも参加できます。

- ・日時／2月20日(土)15:00～16:30
- ・場所／博物館 1F 相模の家～講堂

◆定例会・練習日

定例会

- ・毎月1回土曜日 16:00～18:30

練習日

- ・毎月第2金曜日 17:30～19:00



祭囃子にご関心のある方、興味を持たれた方はぜひご参加ください。
囃子や太鼓の経験は問いません。皆様のご参加をお待ちしております。

博物館の年間会員制サークル

☆平塚市博物館では、いろいろなテーマで、さまざまな行事を行っています。

1年を通して、ともに学び、調べ、考え、活動される多くの皆様方のご参加をお待ちしています。

裏打ちの会

館所蔵の資料の保存を目的とした「文書の裏打ち」作業を行います。

お囃子研究会

いろいろな祭囃子を観て聴いて比べます。リズム遊びでリズム感を磨きます。市内に伝わる囃子太鼓を叩きます。笛と鉦にもチャレンジできます。一生懸命練習し館内外のイベントで演奏します。

聞き書きの会

地域の先輩が語る昔の思い出ばなしに耳を傾け、これを記録し、聞き書き集「記憶をつないで」にまとめます。

古代生活実験室

遺跡からはたくさんの土器・石器などが出土します。それらの用途や機能を再現して、古代人の知恵を学ぶ会です。きっと、新たな発見や驚きがあると思います。こどもたちの参加をまっています。

古文書講読会

館が所蔵する近世の地方文書をテキストに、近世文書の読み方の練習やその時代背景について考察する会です。

相模川の生い立ちを探る会

相模川流域の大地の成り立ちを野外で観察することを目的として、1991年度から活動が続けている地学ハイキングの会です。

石仏を調べる会

平塚市内の信仰目的で建てられた石造物をすべて調べて記録し、地域の庶民信仰を研究する会です。

地域史研究ゼミ

共通史料講読によるグループ研究（ゼミ方式）を通じて、主体的に歴史研究をおこなう力を養います。

展示解説ボランティアの会

展示を見学に来た団体や個人に解説を行なうべくボランティアの会です。学芸員による研修後、週1回の当番日に解説していただきます。

天体観察会

望遠鏡の使い方を実習したり、天体写真の撮り方を学んだり、「星を見る会」の一步先に進みたい人たちが集まって勉強する会です。天文学の勉強会もあります。

東国史跡踏査団

平塚市内外の地域を選んで、現在の地図と明治時代の地図を比較しながら歩き、遺跡の立地や環境を体感します。

平塚の空襲と戦災を記録する会

平塚の戦時下及び平塚空襲に関する資料の収集、戦争及び空襲体験を中心とした聞き取り調査、市内戦災地図の作成、空襲による犠牲者の検証などを中心に活動しています。

平塚の古代を学ぶ会

平塚には数多くの遺跡があります。発掘された遺跡の調査報告書を輪読したり、遺物採集や見学会をととして、平塚の古代を会員とともに勉強する会です。現在は、相模国庁協殿の模型制作をすすめています。

星まつりを調べる会

湘南、西湘地域を中心に、七夕、お月見と月待ち、神社仏閣の星祭、星にちなむ旧蹟などを調べ、現地を見学します。28年度会員募集はありません。

民俗探訪会

野外を歩いて平塚周辺の民俗文化を調べ学ぶ会です。古道の道筋、祭礼文化の比較、言い習わしや古民謡の調査など幅広いテーマで活動しています。

申込方法（各会共通）

- 28年度の募集は3月号の「あなたと博物館」、広報ひらつか3月第3金曜日発行の案内をご覧ください。
- 各会の活動内容は、博物館のホームページ (<http://www.hirahaku.jp>) をご覧いただくか、お問い合わせください (TEL 0463-33-5111)。
- 往復はがきに住所、氏名、年齢、電話番号と希望する会の名称を記入し、平塚市博物館 (〒254-0041 平塚市浅間町 12-41) へお申込みください。
- お手数ですが、一行事につき一通でお申し込み下さい。

平塚市博物館を拠点に活動する外部サークル

- ・ 神奈川キノコの会
 - ・ 神奈川県植物誌調査会湘南ブロック
- 参加希望の方は博物館へお問い合わせください。

第17回 博物館文化祭 実行委員会

委員長	山形俊雄	石仏を調べる会
副委員長	藤村悦子	民俗探訪会
実行委員	小山由雄	展示解説ボランティアの会
	澤井建二	古代生活実験室
	沢田慶子	平塚の古代を学ぶ会
	須田真弘	平塚の古代を学ぶ会
	関山太郎	お囃子研究会
	田中光雄	平塚の空襲と戦災を記録する会
	寺山泰郎	聞き書きの会
	森谷幸一	古代生活実験室
	八木正樹	古文書講読会
	山口正吾	東国史跡踏査団
	山田信子	神奈川キノコの会
	横関秀美	天体観察会
事務局	浜野達也	博物館学芸担当

第17回博物館文化祭—サークル活動展示・発表・実演— リーフレット

展示：平成28年2月6日（土）～2月21日（日）

編集：博物館文化祭実行委員会

発行：平塚市博物館

印刷：平塚市総務部行政総務課印刷室

平成28年（2016年）2月6日

平塚市博物館

〒254-0041 神奈川県平塚市浅間町12-41

TEL 0463-33-5111 <http://www.hirahaku.jp>

実演 イベント

どのイベントも申込不要、
参加費無料です。ふるって
ご参加ください。

平塚の空襲と戦災を記録する会 未来を担う子ども達と 平塚空襲を考える

空襲体験談や子ども達が上演する空襲紙芝居を通
して平塚空襲を考えます。

2月7日(日) 午後1時～3時
会場：講堂

天体観察会 天体観察会会員による プラネタリウム投影

会員の2名が、会で学習した成果を活かして、プ
ラネタリウムで冬の星空その他を投影・解説しま
す。

2月7日(日) 午後3時30分～4時30分
会場：プラネタリウム室

天体観察会 太陽黒点観測の実演

望遠鏡で太陽を投影し、黒点を観察します。昼間
の金星の観察にもチャレンジ!

2月14日(日) 午前10時～12時
場所：博物館正面玄関前

古代生活実験室 古代土笛を体験しよう

弥生時代の土笛の製作過程を知り、その音色を感
じてみましょう。

2月14日(日) 午前10時～12時
会場：科学教室

お囃子研究会 みんなで叩くお囃子体験会

会員の囃子太鼓演奏の後、参加者の皆さんと一緒
にいるいろなりズムで太鼓を叩きます。

2月20日(土) 午後3時～4時30分
会場：相模の家と講堂

活動 報告会

2月14日(日) 午後1時～

会場：講堂

サークルの日ごころの活動成果を発表します。

参加：自由

13:00	開会あいさつ	山形俊雄	博物館文化祭実行委員長
13:05	『平塚の石仏 改訂版』の完成	山形俊雄	石仏を調べる会
13:30	平塚に暮らして	神谷智子	聞き書きの会
13:55	14代將軍上洛	茂木良平	古文書講読会
14:20	古代の調べー土笛制作から実演までー	中西令子	古代生活実験室
14:45	休憩		
14:55	平塚空襲を忘れない	藤野敬子	平塚の空襲と戦災を記録する会
15:20	海軍第二火薬廠と専用引き込み線	柴垣吉宏	民俗探訪会
15:45	秋期館外研修「相模川河口と須賀を歩く」	天羽輝彦	展示解説ボランティアの会
16:10	流れ星を切る! 回転シャッター流星号	萩原亜香 永井和男	天体観察会
16:35	閉会あいさつ	澤村泰彦	博物館長